

4月26日(月)の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 4月26日(月) 11時30分

発表項目 (行事名)	有毒植物による食中毒の防止について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>庭や野山で採られる山菜には、食用のものと区別が難しい有毒植物があり、毎年のように道内で食中毒が発生しています。</p> <p>保健所では、山菜による食中毒防止のため、食べられるか判断のつかない山菜は「採らない、食べない、人にあげない」の3つに注意するよう周知を図っています。</p> <p>また、「毒草ハンドブック」を保健所で配布するとともに、ホームページ上でも有毒植物による食中毒防止のための注意喚起を行っていますので、道民の皆様に広く周知をお願いします。</p>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> ・有毒植物による食中毒に注意しましょう ・毒草ハンドブック ・リーフレット 		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	保健環境部保健行政室生活衛生課長 TEL ダイヤルイン 0162-33-3705 (内線3700)		

有毒植物による食中毒に注意しましょう！！ 添付資料1

山菜の中には、有毒植物によく似たものがあり、区別が大変難しいものがあります。このため、毎年のように、春先には山菜と間違えて有毒植物を食べたことによる食中毒が発生しています。

山菜を食べる前には次の点に注意して、有毒植物の誤食による食中毒を防ぎましょう。

1 判断のつかない山菜は採らない。

食べられるかどうか判断のつかない山菜等は採らない、食べない、人にあげない。

2 種類ごとに持ち帰り、食べる前に再度確認をする。

山菜は、有毒植物と混生することがあります。混ぜて採らないようにしましょう。また、料理する前にもう一度確認しましょう。

3 食べて異常を感じたときは速やかに医師の診察を受ける。

植物によっては、生命に関わる場合があります。異常を感じたときは速やかに医師の診察を受けましょう。

人にあげた場合はそちらにも声をかけましょう。食べ残しは捨てないでおきましょう。

4 参考

(1) 有毒植物による食中毒事例（過去5年間（平成28年～令和2年））

発生日月	発生場所	患者数	うち死者数	原因物質	備考
令和2年5月31日	松前町	4	0	スイセン(推定)	ニラと誤食
令和2年5月8日	真狩村	1	0	スイセン(推定)	
令和2年5月5日	小樽市	1	0	イヌサフラン	
令和元年5月11日	苫小牧市	2	0	コルヒチン	
平成31年4月25日	小樽市	2	0	トリカブト	
平成30年7月12日	帯広市	1	1	イヌサフラン	球根を喫食可能と誤認
平成30年4月22日	岩見沢市	2	1	イヌサフラン	ギョウジャニンニクと誤食
平成29年5月11日	南富良野町	3	1	イヌサフラン	ギョウジャニンニクと誤食
平成28年5月29日	室蘭市	1	1	スイセン	ニラと誤食
平成28年5月13日	剣淵町	1	0	イヌサフラン	ギョウジャニンニクと誤食
平成28年4月28日	下川町	2	0	バイケイソウ類	ギョウジャニンニクと誤食
平成28年4月21日	旭川市	2	1	イヌサフラン(推定)	ギョウジャニンニクと誤食

(2) 有毒植物別の食中毒発生状況（平成2年～令和2年）

植物の種類	件数	患者数	うち死者数	備考
トリカブト	14	23	2	コリソウ、ヨギと誤認
スイセン	10	33	1	ニラとの誤認
イヌサフラン	10	17	6	ギョウジャニンニク、ミヨガと誤認
チョウセンアサガオ	6	19	0	アツバ、モロヘイヤと誤認
クワズイモ	2	2	0	喫食可能と誤認
ドクニンジン	2	2	0	シャクと誤認
ユウガオ	1	3	0	
シャクナゲ	1	1	0	喫食可能と誤認
バイケイソウ	1	2	0	ギョウジャニンニクと誤食
その他	1	2	0	ギョウジャニンニクと誤食(残品からコルヒチン検出)
計	48	104	9	

(3) 「有毒植物による食中毒の注意喚起」関連情報

- ・北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課（「毒草ハンドブック」ダウンロード可能）
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kse/sho/tyu/kus/yuudokusyokubutsu.htm>
- ・北海道立衛生研究所
<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/topics/yudokushokubutsu1/yudokushokubutsu1.html>
 動画 <http://www.iph.pref.hokkaido.jp/yakuyosyokubuten/movie/movie.html>
- ・厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/index.html

おじいちゃん、おばあちゃん、**食べないで!**

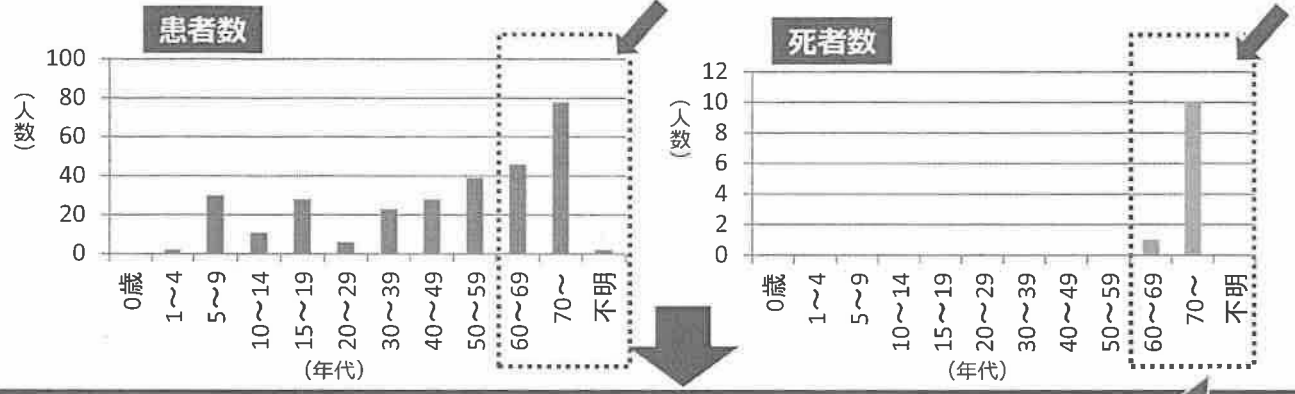


それ、**有毒植物**ですよ!!



**高齢者の方が、有毒植物を山菜などと間違っ
て食べて、死亡する事案が発生しています。**

年代別にみた有毒植物※による食中毒患者数・死亡者数 (2015~2019年)
※キノコとジャガイモを除く



! 食用と確実に判断できない植物は、

採らない! 食べない!

売らない! 人にあげない!



『ニラ』に似た植物
が生えているわ?
食べられる
のかしら?



よくわからないも
のは、食べてはい
けないよ!

- ✓ 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ✓ 有毒植物が山菜に混じっていることがあります。食用と確実に判断できない植物を食べるのはやめましょう。
- ✓ 食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのはやめましょう。

! 野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!



食べないでください！

— 食用と間違えやすい有毒植物の例 —

スイセンおよびスノーフレーク



スイセン



(スノーフレーク)
(スズランスイセン)

【中毒症状】

食後30分以内で、吐き気、嘔吐（おうと）、頭痛など。（※スイセンでは、悪心、下痢、流涎（りゅうぜん）、発汗、昏睡、低体温などもあります）

【間違えやすい植物】

・ニラ など（※スイセンは、ノビルやタマネギとも間違えやすいので、特にご注意ください）

イヌサフラン



葉



球根

【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

《葉》・ギョウジャニンニク ・ギボウシ と類似。
《球根》・ジャガイモ ・タマネギ など

バイケイソウ



芽出し期
のバイケイ
ソウ



芽出し期
のコバイ
ケイソウ

【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、手足のしびれ、めまいなどの症状が現れ、死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

・オオバギボウシ（ウルイ）
・ギョウジャニンニク など

グロリオサ



【中毒症状】

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐（おうと）、下痢、背部疼痛などが発症し、臓器の機能不全などにより、死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

《根》・ヤマイモ

チョウセンアサガオ



チョウセン
アサガオの葉と花



チョウセン
アサガオの種

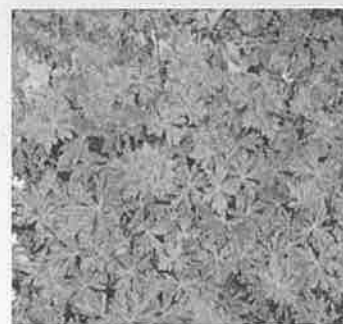
【中毒症状】

口の渇き、瞳孔の散大、意識混濁、興奮、麻痺、心拍数の増加 など

【間違えやすい植物】

《葉》・モロヘイヤ
・アシタバ
《根》・ゴボウ
《種》・ゴマ など

トリカブト



【中毒症状】

食後10～20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

・ニリンソウ
・モミジガサ など

・代表的な有毒植物の特徴は「[自然毒のリスクプロファイル](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)」をご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html